科目名			担当教員	
障害者福祉論			横山　英史	
科目コード	科目単位	スクーリング単位	履修方法	配当年次
CD2118	4	2	RorSR (講義)	1年以上
生成AI利用レベル		レポート　：　C	試験（スクーリング含む）　：　C	

科目の概要

■科目の内容

本科目では、障害者福祉の基礎知識や、その背景にある理念や概念を理解することにより、障害者への福祉的援助を行う際の基本的な考え方や基盤を築くことを学習のねらいとしています。障害者福祉とはどのようなものなのかということを理解するために、まず、障害者理解のための基本的知識や考え方を学習します。そして、障害者福祉施策の展開とその特徴について概観し、実際に福祉援助を行う上で必要な知識と方法について習得します。

■到達目標

1）障害者福祉の理念と障害の概念について説明することができる。
2）障害当事者を取り巻く現状や、これまでの歴史を踏まえ、当事者が抱える問題への認識を深めつつそれらを説明できる。
3）障害者福祉制度、関連施策への理解を深め、当事者が抱える問題の軽減、解決に向けた取り組みについて説明できる。
4）何が「障害」かということに関して、身近な体験や様々な事例を通じ、自分の言葉で伝えることができる。

■学位授与の方針（ディプロマポリシー）との関連

とくに「人と社会の理解力」「俯瞰的な分析力」を身につけてほしい。

■科目評価基準

レポート評価50%＋スクーリング評価 or 科目修了試験50%

■教科書・参考図書

【教科書】

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『最新 社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座［共通科目］8 障害者福祉　第2版』中央法規出版、2025年

（最近の教科書変更時期）2025年4月

※旧教科書を所持しているがレポート課題に取り組む際は、「アドバイス」にそっておまとめください。

（スクーリング時の教科書）

旧教科書を所持している場合でも受講に支障がないよう、資料を配付します。

【参考図書】

佐藤久夫・小澤温著『障害者福祉の世界（第5版補訂版）』有斐閣、2016年

内閣府『障害者白書（最新版）』

一番ヶ瀬康子・河東田博編『障害者と福祉文化』明石書店、2001 年
田中農夫男・池田勝昭・木村進・後藤守編著『障害者の心理と支援―教育・福祉・生活』福村出版、2001 年
永渕正昭著『障害者のリハビリと福祉』東北大学出版会、2000 年
小山内美智子著『あなたは私の手になれますか　心地よいケアを受けるために』中央法規出版、1997 年
小山内美智子著『私の手になってくれたあなたへ』中央法規出版、2007 年
小山内美智子著『わたし、生きるからね』岩波書店、2009 年
定藤丈弘・岡本栄一・北野誠一編『自立生活の思想と展望―福祉のまちづくりと新しい地域福祉の創造を目指して』ミネルヴァ書房、1993 年
小澤温編『よくわかる障害者福祉［第 7 版］』ミネルヴァ書房、2020 年
小澤温・岩崎香・興那嶺司編著『新・MINERVA 社会福祉士養成テキストブック 11　障害者福祉』ミネルヴァ書房、2021 年
文・後藤安彦／絵・貝原浩『フォー・ビギナーズ・シリーズ 73　障害者』現代書館、1995 年
渡辺一史著『こんな夜更けにバナナかよ　筋ジス・鹿野靖明とボランティアたち』文春文庫、2013 年
正村公宏著『ダウン症の子をもって』新潮文庫、2001 年
浦河べてるの家著『べてるの家の「非」援助論―そのままでいいと思えるための 25 章（シリーズ ケアをひらく）』医学書院、2002 年
佐藤久夫著『共生社会を切り開く － 障碍者福祉改革の羅針盤』有斐閣、2015 年

スクーリング

▶オンデマンドのみ

■スクーリングで学んでほしいこと

受講生の皆さんは、実践に携わっておられる方、福祉分野に関して学び始めたばかりの方、など様々だと思います。スクーリングを通じて「障害者」分野の問題を少しでも身近にとらえ、ご自分なりの考えが深められるようになることを目指します。

■講義内容

回数	テーマ	内容
1	イントロダクション	障害とは―表記、捉え方について
2	障害の構造的な理解	国際障害分類（ICIDH）、国際生活機能分類（ICF）を中心に
3	障害者福祉の理念	ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョンなど
4	障害者福祉の変遷	障害者福祉の歴史、福祉制度の推移
5	障害者総合支援法に基づく福祉サービス①	法の目的、成立の背景、介護給付、訓練等給付
6	障害者総合支援法に基づく福祉サービス②	自立支援医療、補装具、日常生活用具、地域生活支援事業
7	障害者福祉、人権と対立する思想	優生思想、社会防衛思想、差別、虐待について
8	障害者施策の概要	手帳制度、専門職について
9	関連施策の概要①	１．保健、医療　２．教育
10	関連施策の概要②	３．雇用、就労　４．所得保障　５．生活環境の改善
11	自立（律）生活について	自立（律）の定義、領域、支援の在り方、自立生活センター（CIL）

12	講義のまとめ　質疑応答	
13	スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料をもとに講義を進めます。途中、障がい当事者にゲストスピーカーとして話をいただいたり、グループディスカッション（ ３ ）、 ７ ）のテーマについて）を行います。

■スクーリング　評価基準

授業への参加状況、提出物（スクーリング時に作成のレポート）など…20～30%

スクーリング試験…70～80%（持込：教科書・ノート可）　ただし、教科書、資料の丸写しではなく、ご自分なりの考察に基づき答案を作成してください。

試験では、単なる知識の確認だけでなく、スクーリングで学んだことや、これまでの実践、様々な体験（身近な例など）を関連づけ、自分の考えをどれだけ説得力をもって述べられているかといった点をふまえ、評価を行います。

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10 時間）

教科書の「第２章　障害者福祉の理念」、旧教科書『社会福祉士シリーズ 14　障害者に対する支援と障害者自立支援制度』弘文堂を所持している方は「序章　障害者福祉の理念」を読んだ上で、障害当事者にとってどのような生活の実現が求められるのか、ご自分なりに検討なさってきてください。

レポート学習

■在宅学習 15 のポイント

回数	テーマ	学習内容・キーワード	学びのポイント
1	障害の概念と理念① (第１章)	障害、障害のある人をどのようにとらえるのか、その国際的な捉え方、国内の法制度の内容について理解する。	一般的な障害の概念を踏まえ、WHO の国際障害分類（ICIDH）、国際生活機能分類（ICF）への改正の要点について理解し、説明できるようにしましょう。また、福祉関係諸法における障害の定義についても確認してください。
2	障害の概念と理念② (第２章)	基本的人権とそれに対立する思想を踏まえ、ノーマライゼーション、リハビリテーション、自立生活、エンパワメント、バリアフリー、ユニバーサルデザインの捉え方について理解する。	ノーマライゼーションを中心とした諸理念がいかに形成されてきたかについて理解し、どのように具現化を図っていくのか考えてみてください。
3	障害者の生活実態とニーズ (第４章)	主に統計資料から身体障害、知的障害、発達障害、精神障害、難病（児）者の動向、生活実態・ニーズについて学ぶ。また手帳制度や施策の概要について理解する。	統計的な実態や、当事者の生活ニーズについて理解しましょう。また、その動向や、どのような要因が現状に影響を与えているのかについても考えてみてください。

4	国連・障害者の権利条約と障害者権利保障の歴史 (第３章)	国連を中心とした権利保障の発展過程について確認し、2006 年に採択された障害者権利条約について理解する。また、戦前も含めた障害者福祉の展開について学び、現在の障害者総合支援法、障害者差別解消法制定までの経緯、課題について理解する。	国内の障害者基本法や各法律における障害の定義について確認し、現在の障害者総合支援制度が制定されるまでの経緯について説明できるようにしましょう。その上で、現在の制度が抱える問題点についてもまとめてみてください。
5	障害者福祉の法 (第５章)	障害者福祉に関連する法律の目的や、その意義、各法律の対象、法的定義について把握する。また、その実施体制を踏まえ、援助の在り方について理解する。	対象者ごとの身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法、発達障害者支援法、児童福祉法についてその概要について理解しましょう。合わせて医療観察法や障害者虐待防止法、障害者差別解消法などの概要、課題についても整理してください。
6	障害者の福祉サービス（障害者総合支援法と障害者支援） (第５章)	障害者総合支援法の制定に至る経緯について確認し、障害者総合支援法の概要について理解する。	障害者支援の法制度は、近年様々な変更がなされています。現在の制度、サービスへの理解と合わせて、その問題点、求められるサービス像についても考えてみてください。
7	障害者の福祉と労働 (第４・５章)	障害者にとっての働く意味を理解し、障害者雇用の実態を把握する。また、障害者雇用を支える制度について確認する。	障害者雇用においては、長い間、就労機会の制約、賃金（工賃）の低さが指摘されてきました。その対応が福祉分野と労働分野に二分されているという問題もあり、統一的な保障をいかに図っていくか、考えてみてください。
8	障害者観の変遷 (第２章)	障害者及び障害者観に見られる差別や偏見、優生思想と障害者の歴史について理解する。	障害者に対しての偏見や差別がどのように生み出されたかといった点や、優生思想と障害者の関連について考えてみてください。
9	障害者の社会生活参加 (第４章)	障害者の社会参加の意義を明らかにし、その妨げとなる制度上の参加制限、偏見や差別、市民の理解不足について学び、それらをいかに解消していくか考察する。また、その具体的な取り組みであるバリアフリー、ユニバーサルデザインについて理解する。	障害当事者の社会参加を妨げるものには様々なものがあります。教科書の内容を踏まえ、身近な生活の中で生じるバリア、支障をいかに解消していくか、考えてみてください。災害対策、貧困といった課題に関しても、当事者や家族の視点に立った支援の在り方についてかんがえてみてください。
10	障害児の福祉サービス (第５章)	児童福祉法における障害児支援の変遷と概要、児童家庭発達支援の概要について理解する。	障害児支援の概要について理解した上で、障害児の発達支援、及びもっとも身近な家族支援において重要と思われることは何かについて考えてみましょう。
11	障害者と家族 (第４章第２節)	障害児・者のもっとも身近な環境である家族の現状と課題、家族支援におけるニーズについて理解する。	障害当事者のみにとらわれがちな視点を広げ、家族の抱える不安や悩みについて理解し、併せて自分の家族関係についても振り返ってみましょう。
12	組織・機関の役割 (第６章)	障害者総合支援法の実施主体として位置づけられる市町村、都道府県、国、指定サービス事業者、労働機関、教育機関などの役割や業務について理解する。	自治体や国を始め、サービス事業者や労働機関、教育機関が果たす役割を理解し、連携やチームアプローチ、地域づくりを行う際に役立ててみてください。

13	専門職の役割と実際①障害者に関わる専門職の価値・倫理 (第７章)	専門職に求められる価値・倫理について理解を深め、求められる当事者との関係性について考える。	利用者にサービスを提供する際の利用者中心の考え方、多様性や個別性の尊重、受容など各分野に共通する価値と倫理に関して、今後の実践の基盤となる考え方を形成してください。
14	専門職の役割と実際② (第６章第２節)	障害者総合支援法に位置づけられている相談支援専門員、サービス管理責任者、生活支援専門員の役割とサービス提供の状況について理解する。	それぞれの職種の位置づけと役割、実際のサービスを提供する際に必要とされる方法や技術を踏まえ、実際の支援に活用してみてください。
15	多職種連携・ネットワーキング (第７章)	多職種連携・ネットワーキングの意義を踏まえ、その中核をなす協議会の運営と活用法について理解を深める。	地域生活への移行を始め、様々な場面で医療・教育・労働機関との連携はより重要になってきています。その中で中心的な役割を果たす協議会の目的、役割について確認し、効果的な連携、ネットワーキングの形成ができるようにしましょう。

■レポート課題

※本科目の論述式レポートは、それぞれ別の提出台紙に貼り付けて提出してください（2 冊必要）。

※1・4 単位めは、各課題 1,800 字以上記入してください。

１単位め	次の課題のうち、いずれか一方を選んで答えなさい。 A．ノーマライゼーションおよびリハビリテーションの理念についてまとめ、基本的な考え方について述べなさい。また、その実現のためにはどうしたらよいか、テキストにとりあげられている取り組みなどを参考に、あなたの考えを述べなさい。 B．ソーシャルインクルージョン（社会的包摂化）を実現する上での課題をまとめ、どのような取り組みが求められるか、あなたの考えを述べなさい。
２単位め	「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。
３単位め	「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。
４単位め	障害者支援において重視すべき点についてまとめなさい。その上で、「自分らしい生活」の実現や自立支援について身近な体験や資料をもとに考察しなさい。

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

■アドバイス

論述式レポート作成の方法について一つの提案を示しますが、みなさんそれぞれに適した方法を自らみつけることができればそれがいちばん良いのですから、あくまでも参考としておいてください。また誰にでも、この角度やこの話題からなら書きやすいというポイントがあるのではないかと思います。そういうところを上手にみつけるのも良い方法でしょう。

⑴ まず、落ちついてレポート課題をよく読み、何について問うているのかについて明確に把握してください。そして、そのときすぐに自分の考えが浮かんできた方は、それをメモするなどして覚えておきましょう。何も浮かんでこないのであれば、そのまま次へ進みましょう。

⑵ １種類のテキストだけでは、どうしても理解に偏りが生じてしまいがちですから、なるべく指定のテキストだけではなく、それ以外の資料も参考にしてください。決して難しい専門書でなくともかまいません。新聞、雑誌、テレビ番組、映画、小説、インターネット、その他興味を感じたものなら何でも接してみてください。そこで何か興味を感じるものがあれば、レポートの半分は書けたようなものです。高い動機づけによって、自分なりの見解や意見が出てきやすくなるでしょう。

⑶ 「まとめなさい」とされている部分に関しては、さまざまな資料を読み、あなたが重要だと思ったところや要点を中心に整理してみましょう。要点というのはつまり、障害者福祉を学び、実際に障害者援助に関わるとした場合、これだけは覚えておきたいという最低限必要な知識のことです。また、現代社会における福祉のあり方を自分なりに考えるときにも、それらの知識や考え方は大いに役立ってくれることでしょう。

⑷ 「考えを述べなさい」「考察しなさい」とされている部分に関しては、これまでの経験やそれについて考えたこと、またはさまざまな興味深い資料などをもとにして、あなたの考えがきちんと伝わるように論述してください。

障害者福祉における基本理念や、障害者をめぐって生じる問題は、普遍的なものであることが少なくありません。人は、自分自身にもある程度関係があることなら自然に興味をもちますが、いわゆる「他人事（ひとごと）」に関しては、なかなか興味をもつことは難しいのではないでしょうか。ですから、無理なく興味をもち、学習を進めやすくするためにも、些細な経験や自分の問題についての自分の考え、社会で起こる事件・事故などについて、少し感度を上げてみてください。そのような身近な視点から、ふと気がつくことがあったり、考えさせられたりすることがあるのではないかと思います。

自分自身の興味関心のありかや、自分自身の経験、ものの考え方や価値観などについて普段から自己理解を深めておくことは、専門技術と知識を持って援助を行う際だけでなく、何かを学ぼうとするときにも有用であることが多いものです。

【1 単位めアドバイス】

ノーマライゼーション、リハビリテーション、ソーシャルインクルージョンは障害者観を考える基本理念となります。まず、テキストや資料を参考に、識者や機関による捉え方や変遷、具体的な取り組みについてまとめてください。その上で、あなた自身は理念をどう捉えるか、実現のため何が必要かについて述べてください。

評価ポイントは、第一に理念の概要と展開についてある程度体系的にまとめられているか、第二に理念について自分なりの考えが述べられているか、になります。

【2・3 単位めアドバイス】

教科書をよく読み、「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。

【4 単位めアドバイス】

障害者支援において重視すべき点について、援助者に求められる価値観や倫理を中心に、これまで学んだ知識や経験を踏まえ、まとめてみてください。近年は障害者の自立が強調され、福祉サービス利用や生活場面で「自己選択・自己決定」がとり入れられています。それに関連して「自分らしく生活すること」の意義が問われていますが、それはどのようなことを意味しているのでしょうか。この問題は特に普遍性が高い問題ですから、あなた自身の考えや身近な例、資料をあげて説明してみてください。または、本当の意味での自立支援とはどうあるべきかについて述べてくださってもかまいません。本科目の総まとめとしてあなた自身の障害者福祉の捉え方を示してみてください。

科目修了試験

■評価基準

１ ）設題の内容に適切に答えているか。

２ ）適切な表現であるかー文章として。誤字、脱字はないかー。

３ ）一定量以上の記述がなされているかー当然、内容、文字の大きさは考慮しますが、大学の単位認定に関わることから概ねオモテ面全体、少なくともオモテ面最後の３行以上の記述をお願いしますー。

４ ）自身の見解、考察が示されているか。教科書や資料をそのまま記述するのではなく、設題に対して自分の考察、見解を含めて答案を作成してください。